

(新) 銚子中学校

統合準備だより 第5号

令和5年10月1日
銚子市教育委員会
学校教育課教育総務室

「(新)銚子中学校統合準備だより」は、第一中学校、第二中学校、第三中学校及び銚子中学校の学区の皆様へ、東部地区の中学校の再編について、広く知っていただくために発行しております。

これまで東部地区中学校の再編計画の経緯や統合校の場所、統合校の校名などについてお知らせをしてきました。(統合校の場所は現在の銚子中学校、統合校の校名は「銚子中学校」で決定しています。)統合校の校名が決定したことから、第5号から題名をこれまでの「東部地区中学校統合準備だより」から「(新)銚子中学校統合準備だより」に変更させていただきます。

第5号では、校舎整備の基本設計の内容についてお知らせします。

現在の銚子中学校の既存校舎は、古いもので70年が経過し、老朽化が進んでいます。

また、銚子中学校は、旧若宮小学校と旧第四中学校の校舎を利用しており、元々別の学校施設であったため、利用しづらい状況となっています。特に旧若宮小学校の校舎においては、小学校施設であったものを中学校として利用しているため、生徒の利用には、不便が生じています。このため、令和9年度の開校に向け、校舎については敷地南側に新築をします。

新校舎は鉄筋コンクリート造、地上4階建て、延べ床面積約6,737㎡を予定しています。防災に配慮した学校施設として、屋上津波避難スペースの設置や防災井戸、マンホールトイレ、防火水槽、太陽光パネルを設置します。屋内運動場については、改修工事を実施し既存施設を利活用します。主な改修内容としては、トイレの洋式化、バリアフリー化、照明器具LED化のほか、外壁や防水改修などの老朽化対策を実施します。

新校舎の整備や屋内運動場の改修工事は令和6年度から開始する予定です。

●銚子中学校整備の基本方針

- ・学習環境の充実
- ・生活空間としての環境づくり
- ・安全・安心な学校施設の推進
- ・環境への配慮
- ・施設のバリアフリー化の推進
- ・防災機能の強化
- ・地域活動の拠点
- ・景観・近隣への配慮
- ・ライフサイクルコストの縮減

●校舎整備規模等

- 校舎：延べ床面積約6,737㎡
- 構造：鉄筋コンクリート造
- 階数：地上4階建て



■屋外運動施設の整備

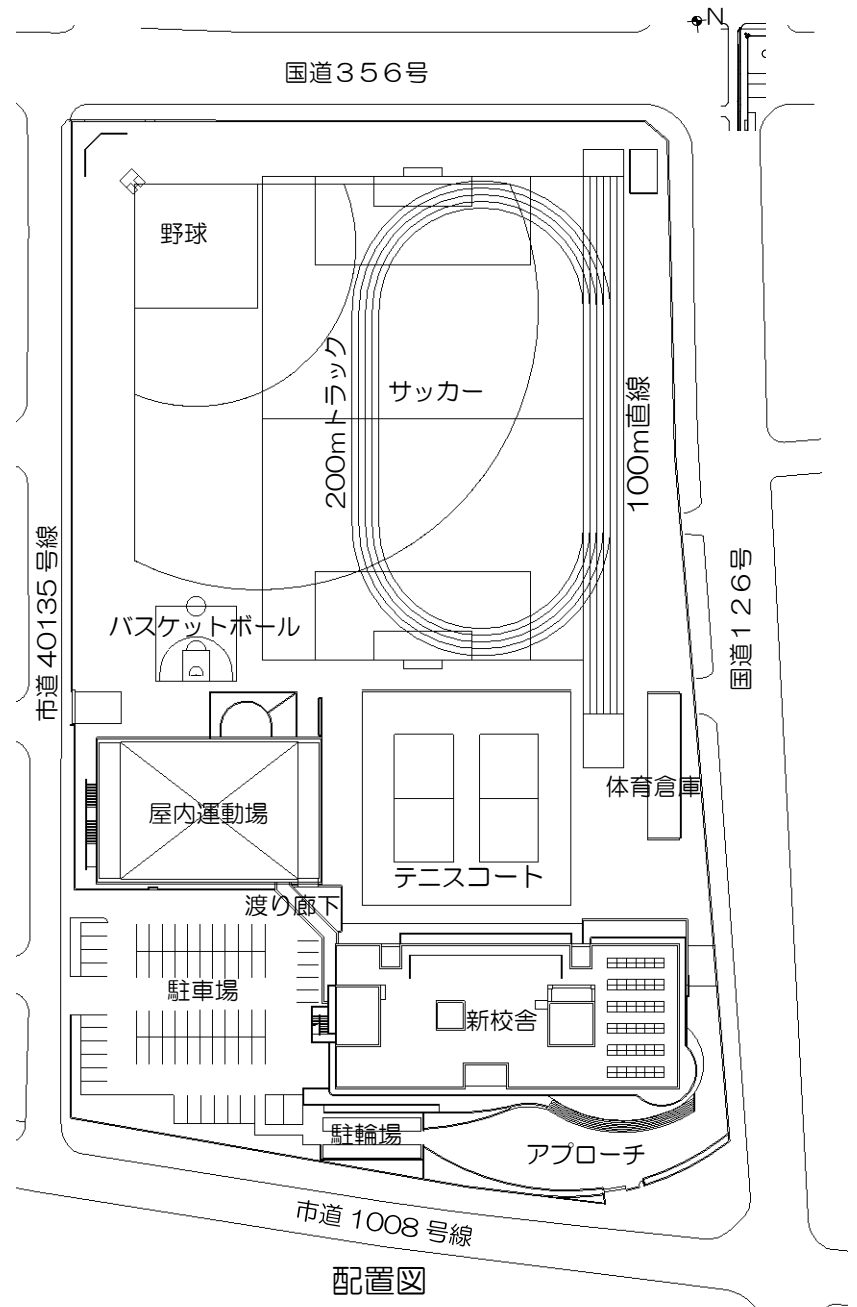
- ・野球場
- ・サッカー
- ・200mトラック
- ・100m直線
- ・テニスコート
- ・バスケットボールハーフコート

■屋内運動場の改修

- ・トイレの洋式化
- ・バリアフリー化
- ・外壁改修
- ・防水改修
- ・建具改修
- ・内装改修

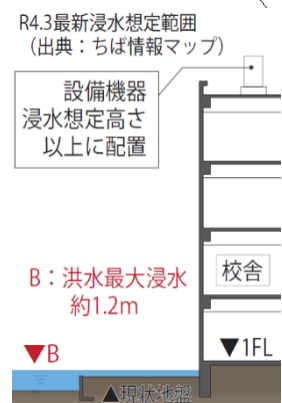
■防災への配慮

- ・屋上津波避難スペースの設置
- ・防災井戸の設置
- ・マンホールトイレの整備
- ・防火水槽の設置
- ・太陽光パネルの設置



■浸水対策

令和4年3月29日に千葉県が公表した清水川洪水浸水想定(24時間総雨量690mmを想定)によりますと銚子中学校の新校舎を建てる部分の敷地は約1.2mの浸水が想定されていますが、新校舎の1階床の高さを1.5mの高床式とし、浸水対策を行っています。また、電気設備などの重要機器は屋上に設置し、災害に配慮した施設としています。



※基本設計時点の内容となっていますので、実施設計において変更となる場合があります。

●ご意見・ご質問

学校再編についてのご意見やご質問などは、メール、ファックス、郵送で承ります。

① メール：kyo-soumu@city.lg.jp

銚子市ホームページの「お問い合わせ」からメールを送ることができます。

② ファックス：0479-22-3466

③ 郵送：〒288-8601 銚子市若宮町1-1 学校教育課教育総務室宛